

事故・エラーはまた起きる

だから “再発防止”!
ではなく “再発対応”!

視点を替えて!
人の“習性”を知り、納得して対応しましょう!

事故分析ですでに判っている人間的な事

- どんな発端で事故が起きていたか?
- “現象”を分析、“原因”解説
- 突き詰めると、ほんの小さな きっかけ (トリガー) “引き金”

1. どうしよう? 迷い、後ろ髪
2. ついでに寄ろう!
ついでにしよう! あわてる
3. しまった!
通り過ぎた! あせる、準備なし
4. 忘れた!
叱られる! あせる、あわてる

事故・災害は

• たまたま

• 予想外・想定外

• 方にひとつ・めったに起きない

• 兆候が現れているのに気が付かない、見えていない

• 人は見たくないものは見えない

• 起きて欲しくないことは考えたくない

• 法則性がある

周期(サイクル)、律動(リズム)

• 習性がある

くせ(癖)が原因

• 起こるべくして起きている

原因があって結果がある

• 原因、結果(因果関係)

バランス(天秤)

• 一瞬・瞬間

• 確率

統計的

★ 頭を切り替えて、遠望しても最小限になるように知恵をつけましょう!

ほんの小さな “引き金”

- こんな時に 引き金(トリガー)
- 脳の中の
- ● 指令コントロールの
“リズム”が乱れる
- ● 思考統制の
“バランス”が崩れる
- 結果的に
“エラー”を生じ 連鎖(チェーン)
“失敗” → → → “事故”

災害・事故は

• 気をつけろ!

• 注意しろ!

• 起こすな!

• 起こさない努力しろ!

• 注意すると起きない!

• 気をつければ防げる!

• 安全教育は精神論教育になりがち??

• 結果的に、事故は減らないでむしろ増えている。なぜ??

• “事故は必ず起きる”

• 起きる時・起きた後の対応は?

• 必ず起きるといふ準備対応!

• 起きる予測で当事者にならない工夫・努力は?

• 起こしても遠慮しても被害を最小限にする努力は?

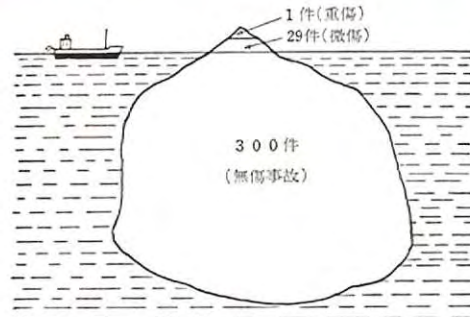
人は“不意”な出来事に弱い!

- “不意”
意図しないこと、思いもよらないこと、
知っていても起きると思っていない事
- 人は経験したことしか分からない。
- 体験で覚える。習慣化する。
- 不意に起きたこと(不意現象)で一瞬動揺する
- “きっかけ”(不意スイッチ:トリガー)
- ● 「ベテラン」
事故・危機 訓練、場数を踏む(永年経験)
一瞬動揺するが復帰への時間が短い
直ぐに立ち直る
- ● 「素人・未経験」
驚き動揺、パニックへまっしぐら!
普通の状態に戻る時間が長い、“限界”超 可逆・不可逆

これからは～

- 安全研修は
- 「こんなことあったな」、「何かあったな！」という程度は覚えておいて下さい！
- 「こんなこと聞いたっけ！」でOK！！
- 「しゃ～ないからこの方向に行くしかないかなあ！」
- 「ほんやりと分かったかな」と理解は出来なくても“納得”して下さい。

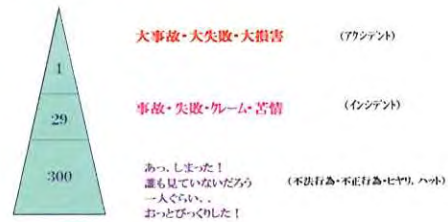
1:29:300



事故、エラー

- 事故・エラー
- ●ミス(抜け)・・・意図しない(想定外)
(Slip:スリップ) ヲラス
- ●不安全行動・・・意図した(予定外・ルール違反)
(Mistake:ミステイク) ハイオレーション
- 人の“知識”と“経験”から、
- ある程度の予測出来る事が判っている。
- それなのに同じことが繰り返されている。
- 人間が目の中の“現実”に着いて行けなくなった！
情報量ー処理能力 超過
- 対応出来ないー各種“エラー”(誤り)を起こす

法則性



事故、エラー

- ●人は頭で処理できないとエラー(抜け)を起こす
- ●人は面倒になるとルール(決め事)を守らない
- 人の習性と科学の進歩でエラーを起こすメカニズムが見えて来た
- エラーを起こすシーンがある程度予測出来る。
- 負荷により同じようなことを起こすことが見えて来ている。
- <現代社会・環境>
- ●ものごとのスピードが速すぎる 科学進歩スピード！
- ●限られた時間内に人間が処理しなくてはならない情報量が多すぎる
- 人間が目の中の現実に着いて行けなくなった！ ヒトの進化ー
- 対応出来ない→エラー(誤り)を起こす
- →「ヒューマンエラー」

身近な 1:29:300

1 今日(今この瞬間)
29 ひと月
300 一年

稼働日 22～23日
年間 230～250日

事故、災害は
毎日起きる可能性がある 確率は高い！

身近にある“リスク”、“危機”

1:29:300

紙一重

表裏一体

たまたまではない

気がついてないだけ

気がつきたくない

見たくないものは見えない

とらえ方を変えて“リスク”を見つめ身を守りましょう！

今後は

「人間のくせ」と「エラー」を学びます！

事故・エラーはまた起きる可能性がある 何もしないとまた起きる

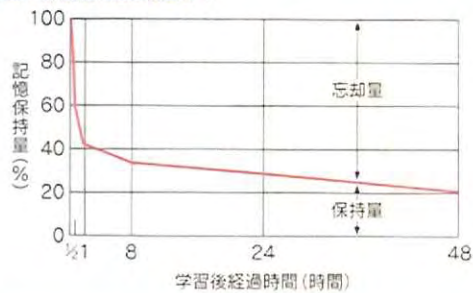
- 事故・エラーは必ず起きる
- 人が関わるとまた起きる
- だからエラーという（機械はエラーとは言わず故障）
- 「起こすな！」という精神論・願望論・期待論で良いか？
- 起きるので起きて“最小限”にする
- 起きる“メカニズム”を納得して対応する

- これが事故・エラーに対するこれからのとらえ方
- リスクを先に知り管理して行きましょう！

不意への備え

- 知識・体験
人は経験したことしか分からない
- 学習・実習
プラス思考 事例紹介
- 反復・継続
× 忘れるな ○ 忘れる前提

人はすぐ忘れる！が、忘れたはずが不意に思い出す不思議？
だから、反復・継続しなきゃ！



人間の記憶は時間経過とともに驚くほど簡単に失われる